



屍肉香れど
車輪は廻る

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止



この作品は上海アリス幻楽団様の作品の二次創作です。

東方地霊殿の設定を元に作成しておりますが、
独自解釈と一部創作設定を加えておりますのでご了承下さい。

スタッ

カツン

スタッ

ガラ

ガラ

ガラ

ガラ

ガラ

ガラ

ペタッ

カツン

カツン

カツン

お隣

ヒクッ



あれ、さとり様じゃないですか

こんな時間にどうしたんですか？



声が聞こえたのよ

苦しそうに助けを求め心の声が

ニャ...



やっぱり...

...

ガザ...



コォー

コォー

この人間：まだ生きてるわ



ちよっとね...

お憐、この荷台の中見せてもらってもいいかしら

ええ、まあいいですけど...いつも通り人間の死体の山しかありませんよ

屍肉香れど

車輪は廻る





そう…やっぱり
身体は動かないのね



退屈しのぎに
付き合っただけだから
一人にはしないから
安心なさい

ええ、大丈夫よ
私は妖怪だけれども
取って食いやしないわ



そんで心が読めるさとり様は
彼に付きつきりというわけさ…



先日あたいが死体の山と共に
運んできたあの人間…

どうやら心は覚醒しながらも
身体は死んでいる
いわゆる植物状態らしい

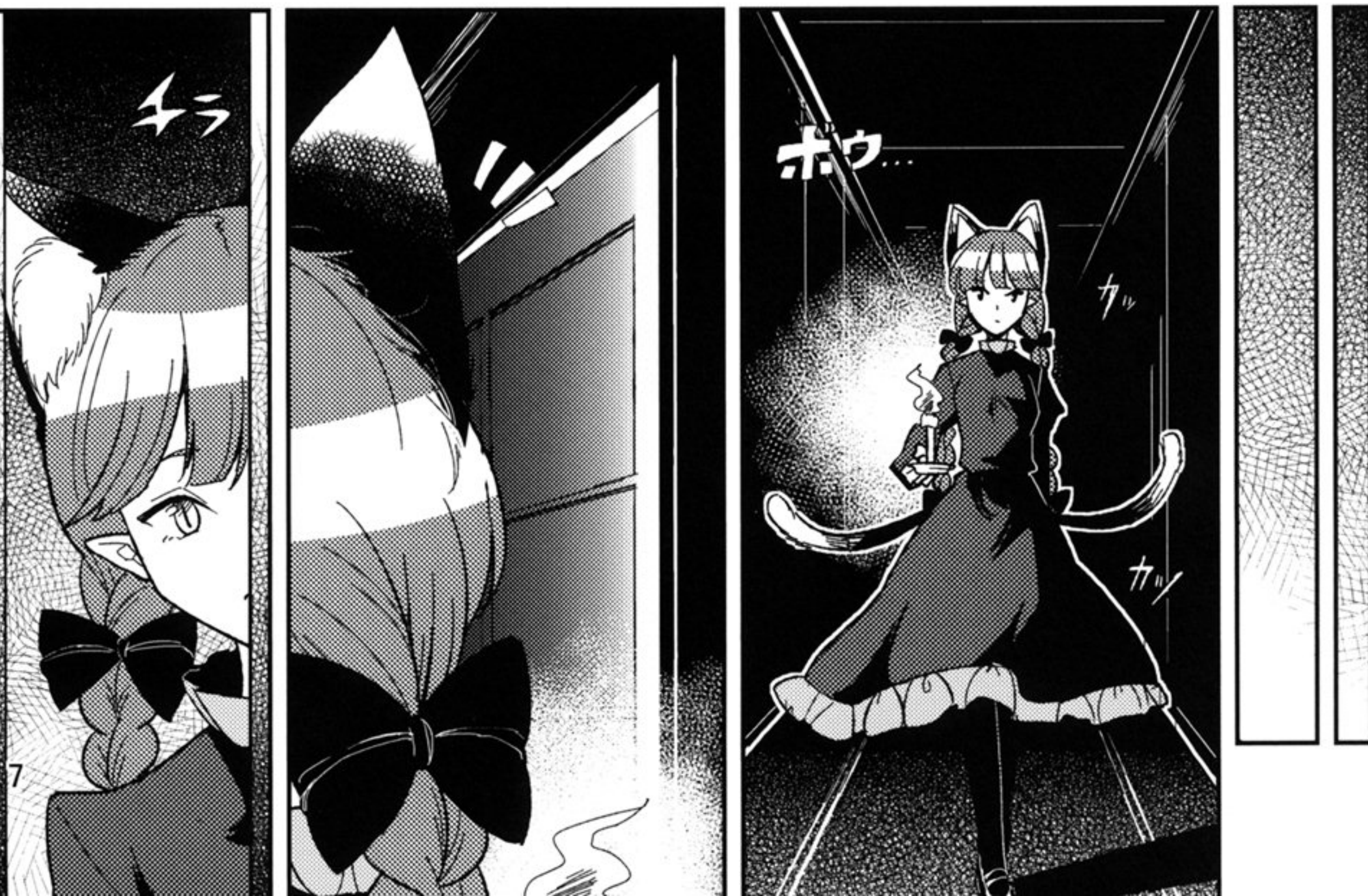
そして死体運びが十八番の
火車の妖怪、火焰猫燐
何を隠そうこのあたいたい

実は
ネクロファイリア
なのである

【ネクロファイリア】
死体愛好症、死姦症を意味する
ギリシヤ語で死体を意味するネクロスが語源

ああ…死んでいるのに
生きているなんて
最高じゃあないか…!

お兄さんの体に
イタズラしたいなあ…
きつとたんまり
溜まってるんだらうなあ…





ええ〜!?

さとり様ったら
何を…!?



体が動かせないのだから
大変だったでしょう

こういうことには
疎いだけれど
なんとか頑張ってみるわね



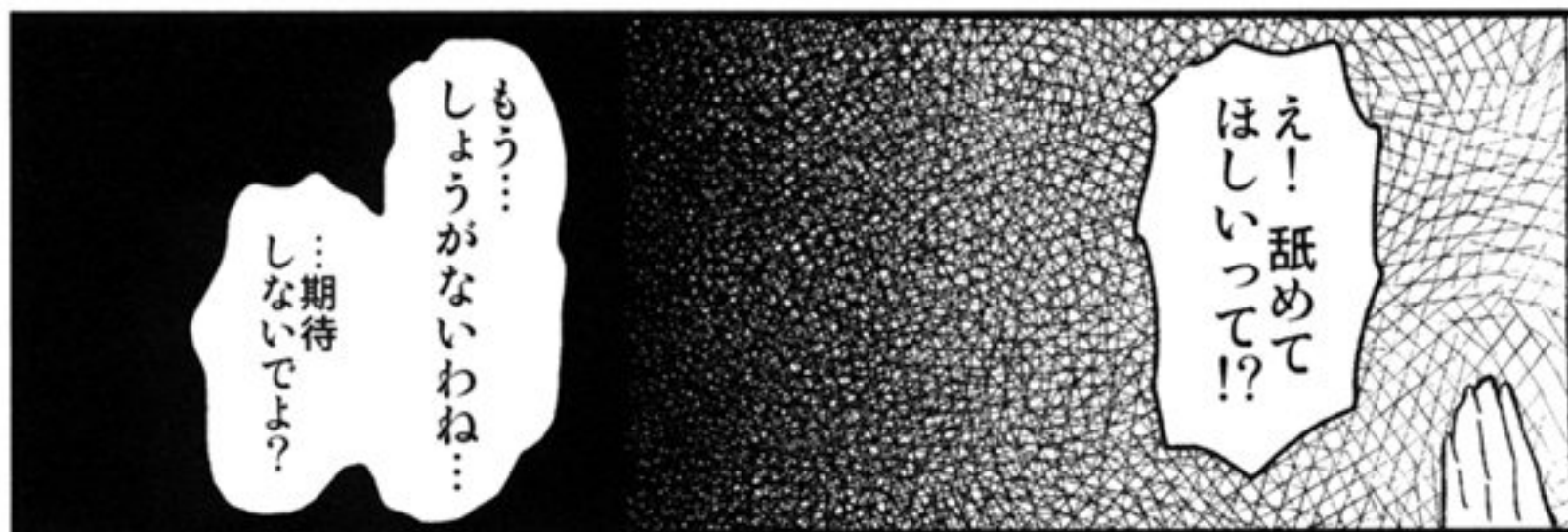
なんだかこっちまで
ないやらしい気分
になつてきちゃうわ…



たしか…
こうやってこすれば
気持ちいいのよね…?



きや!!
すごい…男の人のつて
こうなっているのね…



え! 舐めて
ほしいって!?

もう…
しょうがないわね…
…期待
しないでよ?





我慢できない…
下着が煩わしいから
脱いでしましましょう

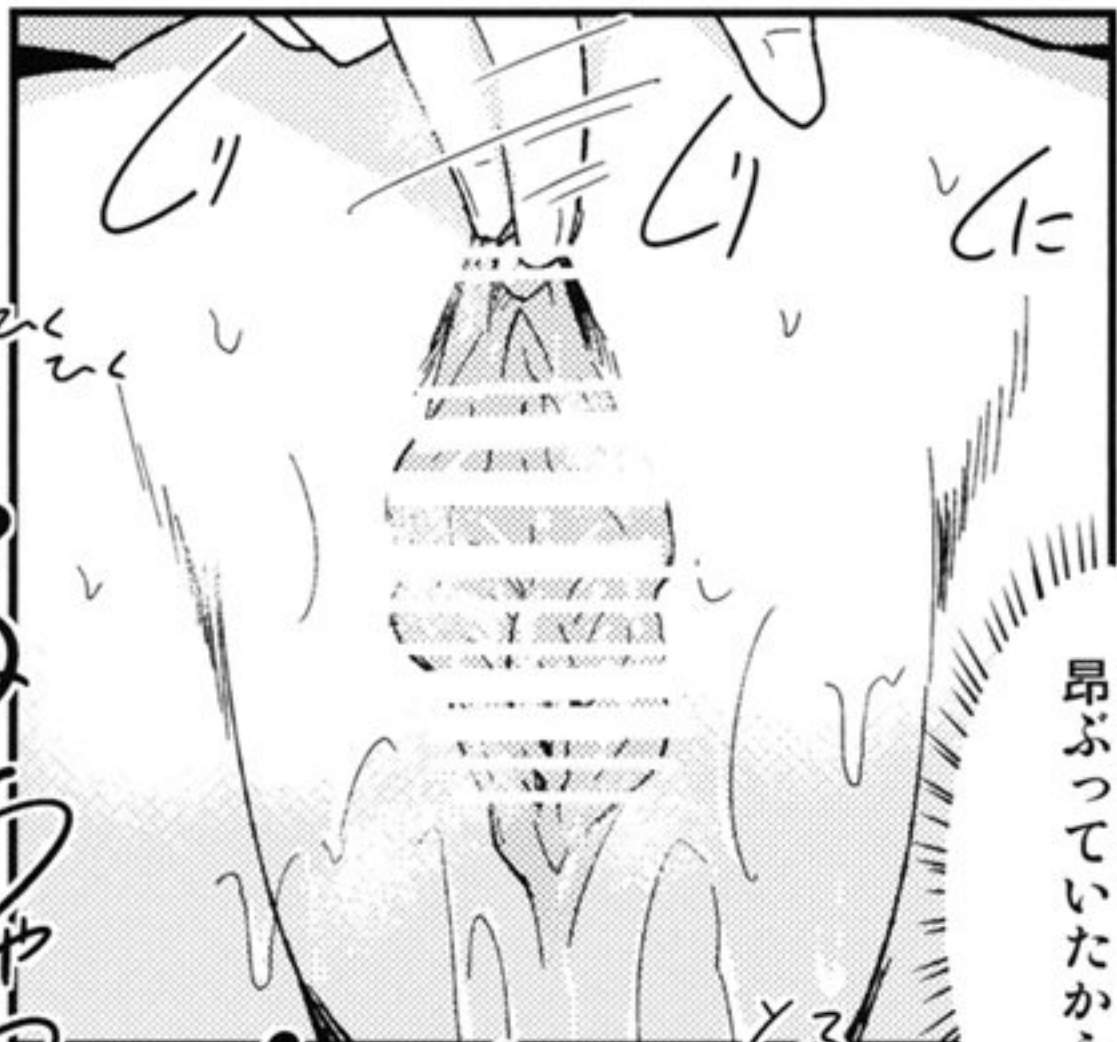
ちゅっ
ちゅっ

しゅっ…

ホカ

ホカ
の
ぬる

むわあ…



さつきから
昂ぶっていたから…



じゅっ
ちゅっ

ドクドク

ちゅっ？
ちゅっはの♡

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ
ちゅ♡

ちゅ

ちゅ

ちゅ



もういつて
しましろう…っ！

ちゅ



あつ…大きく
なってきた…っ！

はあ…んっ…
おちんちんの
臭いで余計に…！

ちゅ

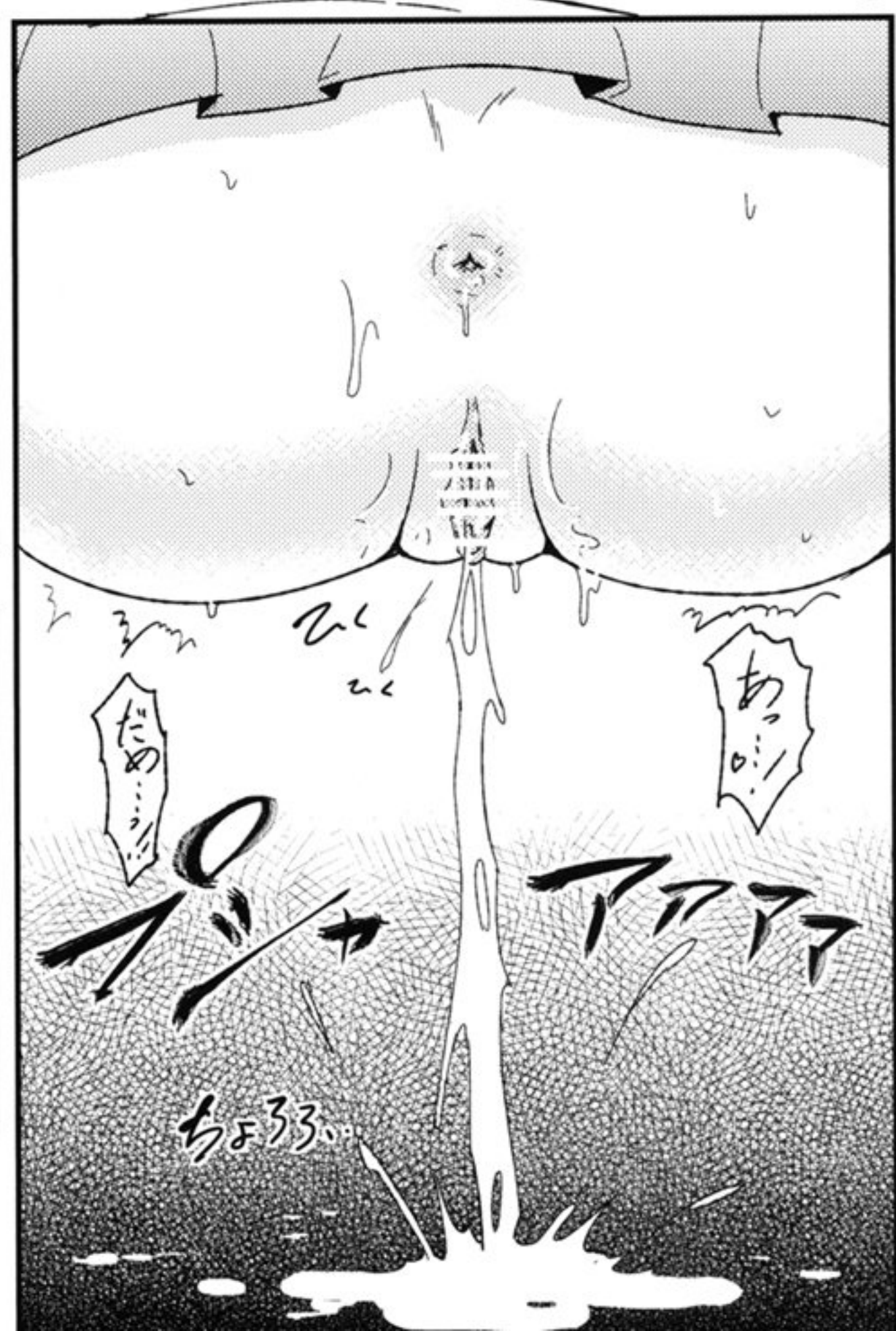
ちゅ

ちゅ

ちゅ♡



一緒にイってくれたのね...
気持ちよくできてたようで
私も嬉しいわ...



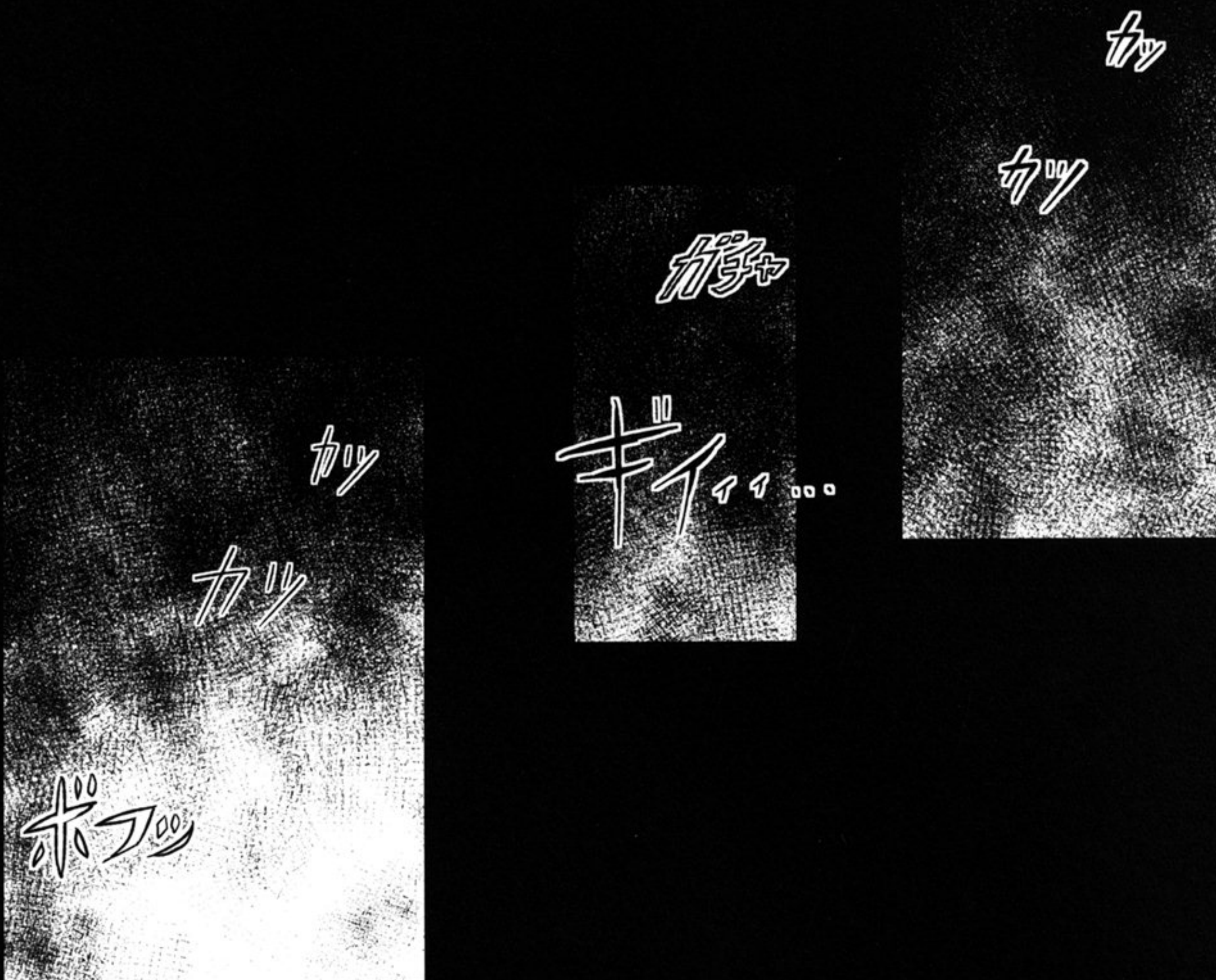
ふふ、ありがとう...
人間に好意を抱いて
もらったのは初めてよ

...悪い気はしないわ



まったく...さとり様はするいなあ...







おほこのさとり様じゃ
まだまだごちなかつただろう？

あたいがしつかり
満足させてあげるから
悦びなよ！



あたいはさ、死んでいるのに生きている…
そんな神妙な身体を持ったお兄さんが
気に入ったのさ

だからあたいのテクで
死ぬよりも先に天国に
イかせてあげるよ！







どうだいお兄さん？
お尻も中々いいもんだらう？



えい！ えい！



えへへ：
なんだかあたいいも
ノってきちやっとな…

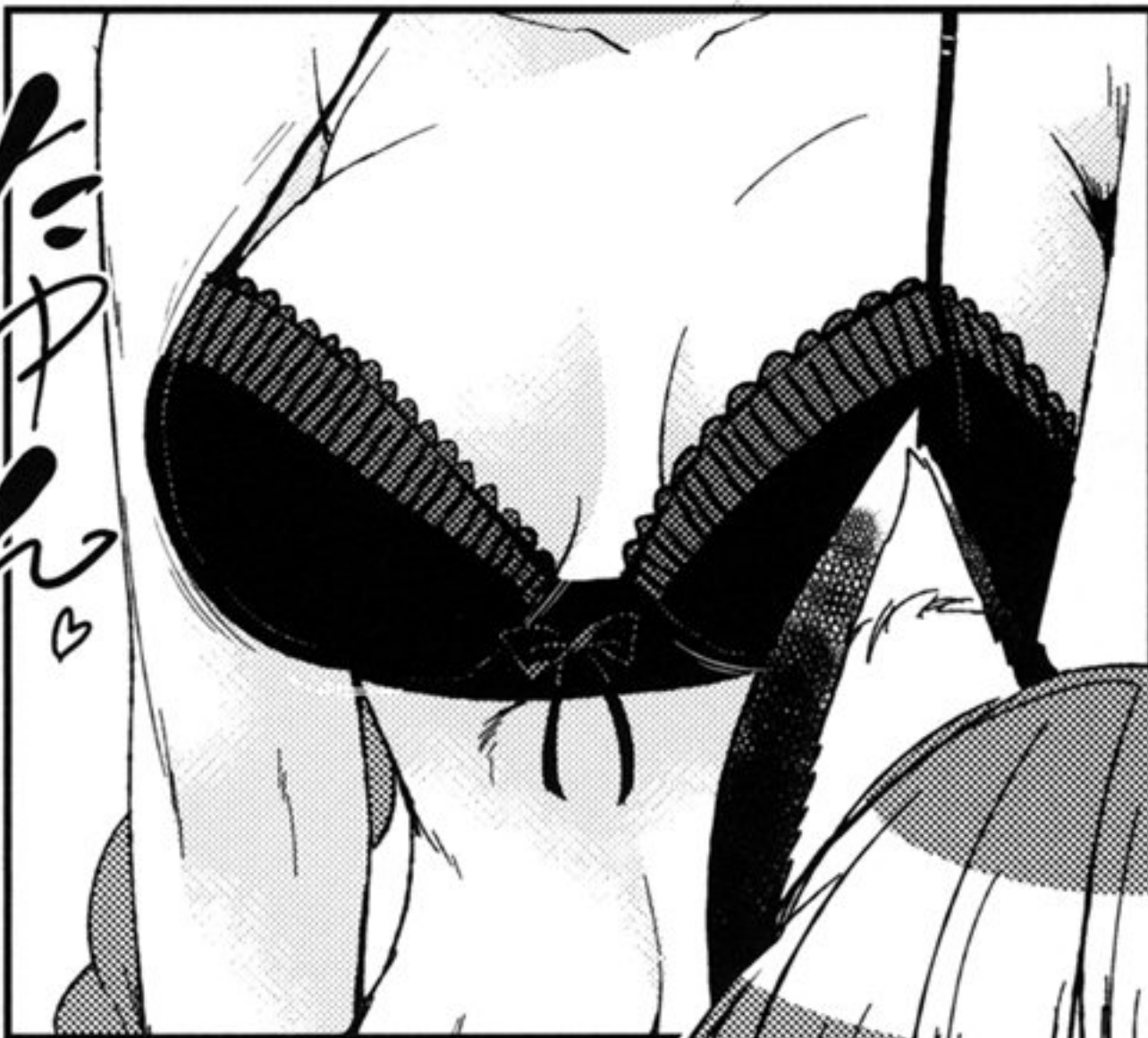




ふうー



ああんもう
服が邪魔だなあ！



たぶん

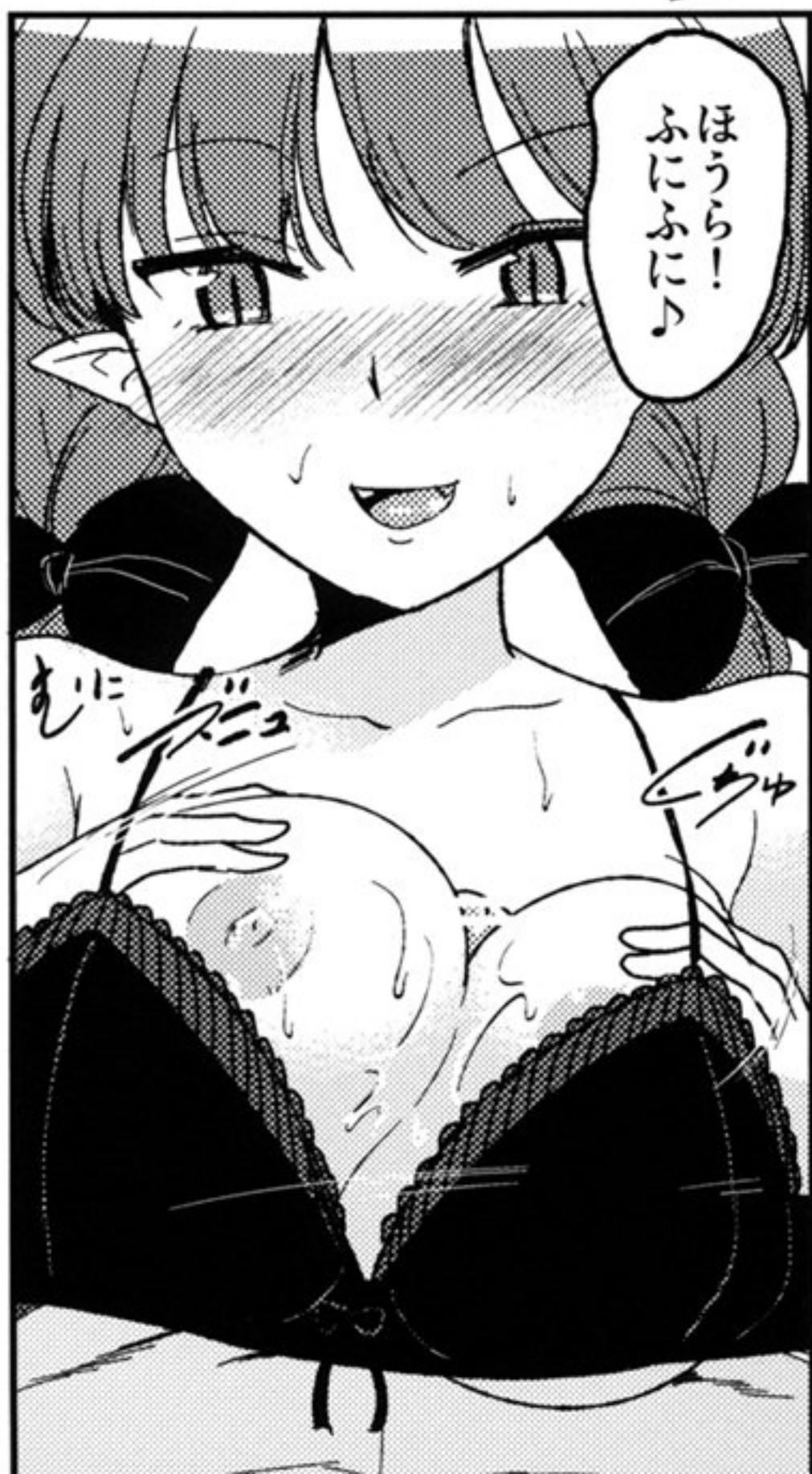


貧相な体つき
のさとり様じゃ
こんなこと
できなかつた
だらう？

えへへ…形が
いいのは
お尻だけ
じゃないんだ
よ…♪

ふん

ふん



はあ…まったく
これでも駄目かい？

とんだ贅沢もんだねえ
お兄さんも

それとも…

まあ実を言うとおたたいも
ちよつと我慢できなく
なってきたんだよねえ…

だから今回は
特別大サーピスき！
覚悟しなよ？

おわあ…

ドゥ

ドゥ

じろお

レレ

あや

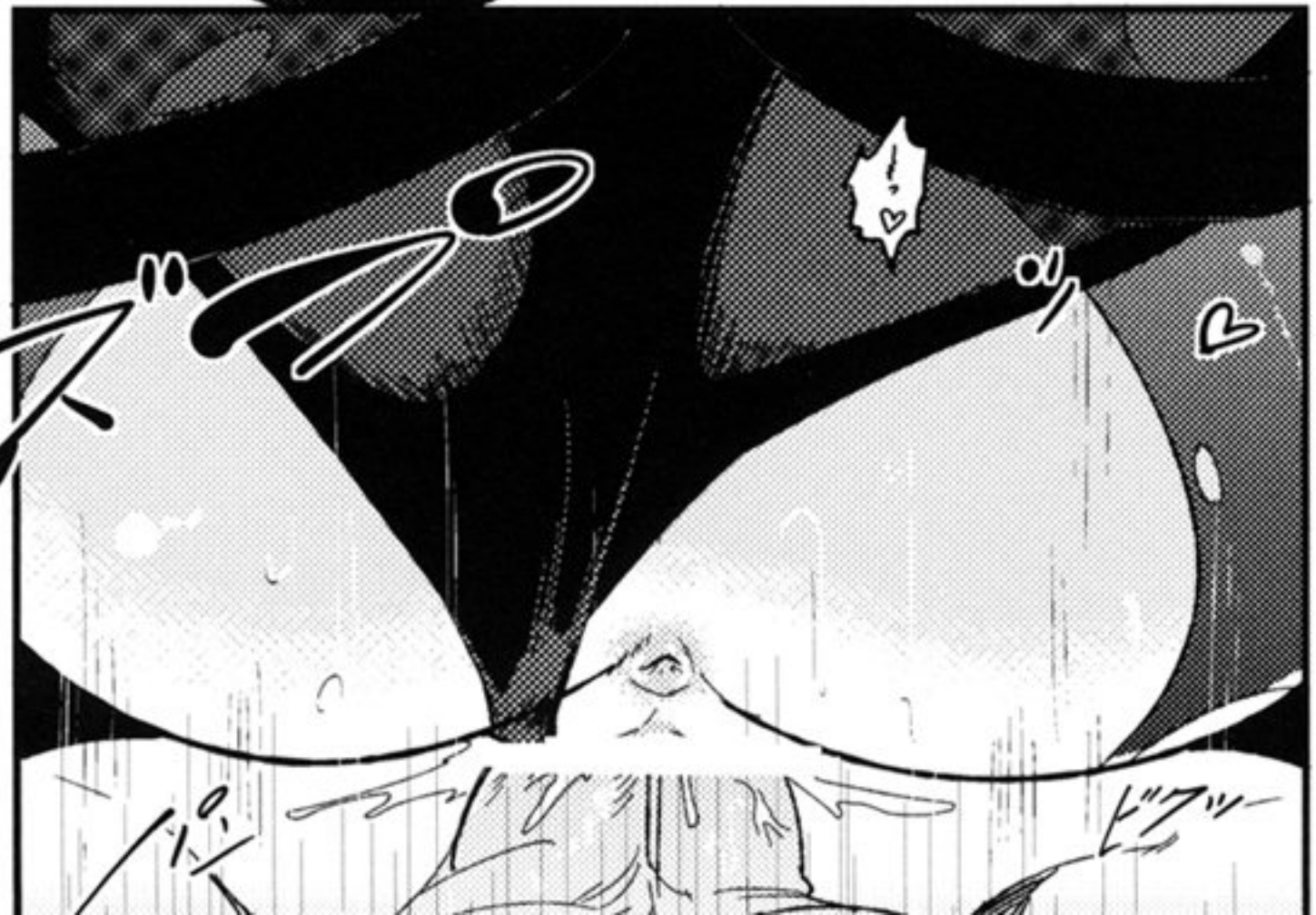


ほくら
お兄さんのがせーんぶ
入っちゃったよー♪

えへへ：
そろそろ観念したら
どうだい？

アッ
アッ

あまの...





ブラも邪魔だなあ...
取っちゃおっと





なんだか、悔しいなあ…



分かったよ、結局最初から
あたいの付け入る隙は
無かったってことかあ…



そこまでしてさとり様に
操を立てたいんだね…

結局出さずに萎えちまったかい…



そんな!
どうしてなの!?

さ、さと子様…?
お兄さんは何て…?

嘘…
嘘だと言つてよ…



ぐす…体の痛みが戻ってきて…
もう命が持ちそうにないから…

えぐ…身体を灼熱地獄に
葬ってくれ…

最期はせめて…
私達の役に立ちたいって…



…お憐…お願い…

彼を…



そんな…せつかく
仲良くなれたのに…

初めて仲良くなれた…
…人間なのに…

え…?

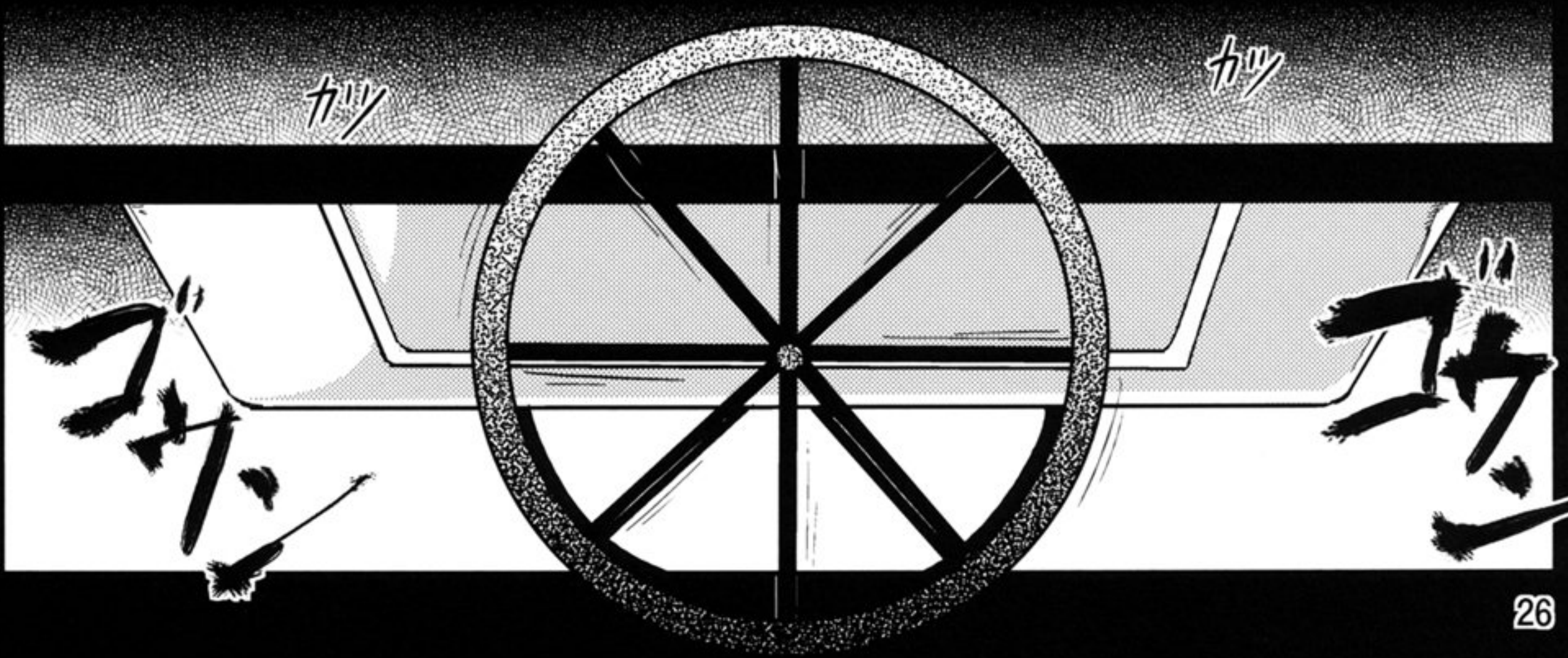


さとり様は
本当にずるいよ...

まったく...

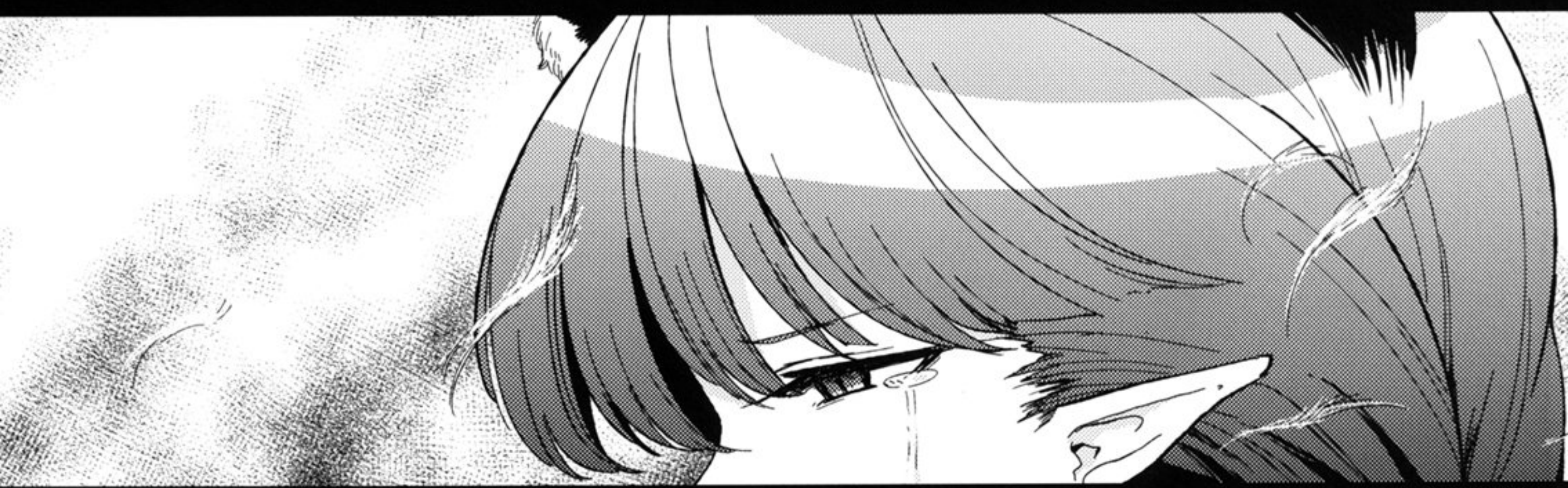


フフ...



カッ

カッ



ゲスト様方の
ページだよ！







ORINRIN

うりん せいじ
つとむら

■あとかき■

どうも、卯林です。

今回の本は身体は死んでいる植物状態の人間と、心が読める覚り妖怪の古明地さとリ、そしてネクロフィリアの火焰猫燐の3人を巡るシリアス成年向け本でございました。しかしシリアスといっても中途半端だし、エロ本としても中途半端だし、なんだかよく分からない仕上がりになっちゃった感半端無いですけど…

植物状態、と表記しましたが、一応彼、肉体は死んでいても心は生きているんですよ。どうやら最近の研究で、全員では無いでしょうが、植物状態の人間でも思考は生きていることが分かったらしいです。脳波を読み取りコミュニケーションを取ることに成功したとか何とか。だからあえてそういった曖昧な道徳観を今回の本のテーマにしてみました。後付けですが、まあ自分がそんな状態に陥ったら寂しすぎてすぐ安楽死させて頂きたいですがね…

話の大筋はシリアスなストーリーが中心ですが、濡れ場で妥協したり、ということは今回一切しませんでした。今まではどうも時間による妥協や事務的な作業で作画をしていた感が否めないのですが、今回の本は個人的なフェティッシュを存分に詰め込んだ次第でございます…！

まずね、一番は黒タイツね！黒タイツってというのは肌地とのコントラストを演出し、女性の下半身をしなやかに強調、かつ薄くすける肌のエロティックさ…！そして破った際に絶妙にはみ出す肉感！もうね！素晴らしいですね！黒タイツ！！本当は黒タイツ越しの白ぽんつが描きたかったのですが、お燐ちゃんの下着は黒というこだわりもありまして、タイツを若干薄くして黒ショーツを強調させる、という結果に落ち着きました。お燐ちゃんは本編でも述べているように、引き締まりかつしなやかな下半身を持ち合わせているはずなんですよ。そんなお燐ちゃんのお尻がすっごく描きたかったので、本文ではお燐ちゃんのお尻描写が多めになっております。

あとブラ！ブラジャー！！これはね！ほんと大事だと思うんですよ！よく薄い本では省略されがちですが、乳房を美しく形作り、女体の魅力を引き出す、それがブラなんです！今回は黒下着なのでその効果が最大限に発揮されるはずですよ！されてて！！まあなんといいですか、ようは全裸になってしまうより下着姿で留めておくのが個人的絶妙ラインなのですよ。単に下着フェチということもありますが…

下着といえばショーツ、ショーツですね。ぽんつという呼び方も好きですが最近ではショーツがマイゲームですよ。もう形態の美しさには今更触れなくても大丈夫だと思いますので、別のことを言わせて頂きます。

一旦話は変わりますが、女の子のオナニーって素晴らしいですよ！女の子自身が快楽を享受し、背徳に酔いしれる。特にそれが処女の子だったりするともう…！個人的なこだわりとしては、さとリ様は処女だけど読心により耳年増で性知識だけは豊富だと思うのです。それにあの怠惰的な性格も合わせ、自室では毎日暇さえあれば自慰に浸っているような娘だと思うのです。それこそ無意識のうちに下着に手を差し伸べて気が付いたら股間を弄っているような、自堕落なオナニー。

そして話は戻りますが、自慰をする際に下着を穿いた状態にいると、濡れて染みができるわけですよ。この下着の染み！男性が勃起をするように女性が情欲を感じた証！禁断の花園に沸くオアシス！！これこそがショーツの一番の魅力だと私は思うのです。まあ結局下着フェチなだけですが。



■ 奥付 ■

しにく
[屍肉香れど車輪は廻る]

東方プロジェクトファンブック

発行 : こもりきり
代表 : 卯林

発行 : 初版 2012/12/30
印刷 : 栄光印刷様

HP : [ねぎもっしゅ <http://nyan20.web.fc2.com/>](http://nyan20.web.fc2.com/)
メール : inabachimaki@yahoo.co.jp

ゲストの方々

くろなさん(29P)
つーてんかくさん(30P)

2012.12.30 TOUHOU PROJECT FUN BOOK
komorikiri.